

令和5年度第4回むかわ町子ども化石くらぶ（ハドロキッズチーム）開催報告

開催日：5・6年生、令和5年9月2日（土）；3・4年生、令和5年9月3日（日）

実施場所：穂別博物館・町内の沢

令和5年度のむかわ町子ども化石くらぶ第4回（化石採集の第3回目）を開催しました。5・6年生は午前・午後の沢歩き、3・4年生は午前中の沢歩きで化石採集を行いました。両日ともに博物館実習生（北海道大学大学院生）1名が参加しました。

【5・6年生の部（9月2日）】

17名の会員児童が参加しました。博物館に隣接するかせき学習館で持ち物を確認し、バスで発掘現場まで行き、河川での化石採集を行いました。穂別地区では前日にまとまった量の降雨がありましたが、沢の濁りや増水したようすは見られず、安全に化石採集が実施できました。約半数の会員がアンモナイトやイノセラムス科二枚貝を採集しました。



化石採集出発の様子



学芸員による化石採集の説明



午前中の化石採集の様子



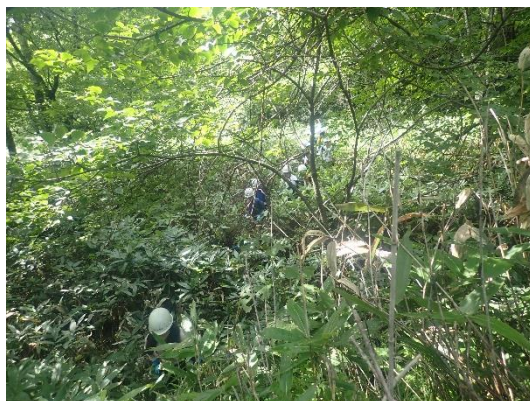
採集したアンモナイト

穂別キャンプ場で昼食・休憩してから、午後の活動をはじめました。



昼休憩

午後は、西村学芸員がモササウルス化石（連結した尾椎骨）を採集した沢で、残りの部分の発見と採集に挑戦しました。沢の入口は草で覆われていて、進むのがやや大変でしたが、そこを越えて化石採集を行いました。ほとんどの参加者は化石を発見できないなか、1名の会員がアンモナイトと思われる標本を採集することができました。



藪の中を進み、沢まで行きました



午後の化石採集の様子



集合写真

博物館に戻ってから参加者らが採集した化石の確認・見せ合いを行い、化石のクリーニング作業を行いました。



かせき学習館での化石クリーニングの様子

【3・4年生の部（9月3日）】

6名の会員児童が参加しました。かせき学習館で持ち物を確認し、バスで町内の小河川に行き、沢で化石採集を行いました。約半数の会員がアンモナイトやイノセラムス科二枚貝などの化石を採集しました。



学芸員による化石採集の説明



化石採集の様子

今回、スタッフが硬骨魚の椎体こうこつぎよと思われる化石を採集しました。将来的に、研究や展示などに利用できるような価値のある資料と考えられたので、破片に至るまで丁寧に採集しました。スタッフの興奮した様子から、参加者には調査・研究の楽しみが伝わったのではないかと思います。



左：魚化石が採集されて大騒ぎしているところ。右：魚化石（椎体など）。



集合写真。

博物館に戻って、ハンマーとタガネによる化石クリーニング作業を進めました。



化石クリーニングの様子

9月2日の活動では博物館ボランティア1名、9月3日の活動では中高生ボランティア（中学生）1名、博物館ボランティア1名の方々にお手伝いいただきました。また、両日ともに博物館実習生にもお手伝いしていただきました。ご協力ありがとうございました。

むかわ町穂別博物館 学芸員 西村智弘
むかわ町経済恐竜ワールド戦略室 主任 太田晶